



(1 / 3)
20220714 評基第 014 号
2022 年 12 月 21 日

認 定 証

独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センターは、以下の適合性評価機関を JNLA 認定プログラムの試験事業者として認定する。

認 定 識 別: JNLA 060232JP Testing

適合性評価機関の名称: 株式会社プロダクト技研

法人の名称: 同上

適合性評価機関の所在地: 新潟県新潟市江南区曙町二丁目 8 番 19 号
(関連する事務所あり)

認 定 範 囲: 2 ページ目以降に記載の 9 区分

認定要求事項: ISO/IEC 17025:2017

認定スキーム文書 (JNLA 認定) に記載した
認定要求事項

認定発効日: 2 ページ目以降に記載のとおり

認定の有効期限: 2026 年 10 月 20 日

初回認定発効日: 2006 年 11 月 16 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構

認定センター所長 斎藤和則

- ・ IAJapan (独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センター) は、ILAC (国際試験所認定協力機構) 及び APAC (アジア太平洋認定協力機構) の MRA (相互承認取決め) に署名している認定機関です。
- ・ 相互承認取決めに係る要求事項は、認定の基準 (該当する国際規格) 適合義務の他に、技能試験参加要件及び定期的な審査の受審並びに MRA 対応事業者に対するトレーサビリティ要求事項 (方針) を指します。
- ・ この事業者は ISO/IEC 17025:2017 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項に適合しています。この認定は当該事業者が認定された範囲において一貫して技術的に有効な試験結果及び校正を提供するために必要な技術能力要求事項及びマネジメントシステム要求事項を満たしていることを証明するものです (2017 年 4 月 ISO-ILAC-IAF 共同コミュニケ参照)。
- ・ IAJapan ウェブサイトで公開している認定証が最新の認定情報です。

試験所名 : 株式会社プロダクト技研
 試験所所在地 : 新潟県新潟市江南区曙町二丁目8番19号
 実施する業務 : 試験、結果の報告及びマネジメントシステム運用(全認定範囲)

関連する事務所名 : 株式会社プロダクト技研 三条試験室
 関連する事務所所在地 : 新潟県三条市須頃三丁目93番地
 実施する業務 : 試験業務 (試験実施場所)

<認定範囲>

認定発効日：2022年10月21日					
分野名称	試験する材料又は製品	試験の種類 (試験方法の区分の名称)	構成要素、パラメータ 又は特性	製品試験等に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	特記事項
土木 ・ 建築	建築材料	骨材試験	骨材の粒度、骨材中の 微粒分量、骨材の単位 容積質量及び実積率、 細骨材の有機不純物含 有量、細骨材の密度及 び吸水率、粗骨材の密 度及び吸水率、粗骨材 のすりへり減量、骨材 の損失質量分率、骨材 中に含まれる粘土塊 量、骨材のアルカリシ リカ反応性	試験方法規格 JIS A 1102 JIS A 1103 JIS A 1104 JIS A 1105 JIS A 1109 JIS A 1110 JIS A 1121 JIS A 1122 JIS A 1137 JIS A 1145 (ただし、8.3はb)に限る) JIS A 1146	-
				これを引用する規格 JIS A 5002 5.7及び5.10 JIS A 5005 7.2、7.3、7.4、7.5、7.6、7.7及び7.8 JIS A 5308 附属書AのA.10 a)、A.10 b)、A.10 c)、 A.10 d)、A.10 e)、A.10 f)、A.10 g)、 A.10 h)、A.10 k)、A.10 n)及びA.10 o)	-
		コンクリート・セメント等無機系材料強度試験	コンクリートの曲げ強度、コンクリートの圧縮強度	試験方法規格 JIS A 1106 (ただし、供試体の作製を除く) JIS A 1108 (ただし、供試体の作製及び附属書Aを除く)	-
				これを引用する規格 JIS A 1107 8 JIS A 1142 6.5 JIS A 5308 10.2.1、10.2.2、附属書CのC.8.1.8 (B法)及びC.8.2.5 (B法)	-
		形状・寸法・質量・密度試験	コンクリート及びモルタルの長さ変化率、コンクリートの中酸化深さ	試験方法規格 JIS A 1129-3 JIS A 1152	-
				これを引用する規格 JIS A 6204 6.2.7 f)	-
		セメント・混和剤(材)試験	セメントの凝結試験、モルタルフロー試験	試験方法規格 JIS R 5201 9及び12	-
これを引用する規格 JIS A 5308 附属書CのC.8.1.7及びC.8.2.4	-				
石灰・セメント・ガラス化学分析試験	硬化コンクリート中に含まれる塩化物イオン、細骨材の塩化物量	試験方法規格 JIS A 1154 (ただし、試験方法は9に限る) JIS A 5002 5.5 (ただし、試料溶液の調整に限る)	-		
		これを引用する規格 JIS A 5308 附属書AのA.10 p)	-		
鉄鋼 ・ 非鉄金属	鉄鋼 ・ 非鉄金属	金属材料引張試験	鉄筋の引張強度、伸び	試験方法規格 JIS Z 2241	-
				これを引用する規格 JIS G 3101 9.2.5 a) (ただし、丸鋼に限る) JIS G 3108 10.2.3 (ただし、丸鋼に限る) JIS G 3112 10.2.2 JIS G 3117 10.2.2 JIS G 3138 12.2.3 a) (ただし、丸鋼に限る) JIS Z 3120 6.2	-

分野 名称	試験する 材料又は 製品	試験の種類 (試験方法の 区分の名称)	構成要素、パラメータ 又は特性	製品試験等に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	特記 事項
化学品	化学製品	イオン電極 分析	塩化物イオン濃度測定	試験方法規格 JIS K 0113 5.	-
				これを引用する規格 JIS A 1144 4 c) JIS A 5308 附属書AのA.10 p)、附属書CのC.8.1.6及び C.8.2.3	-

認定発効日：2022年12月21日

分野 名称	試験する 材料又は 製品	試験の種類 (試験方法の 区分の名称)	構成要素、パラメータ 又は特性	製品試験等に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	特記 事項
土木 ・ 建築	建築材料	レディーミ クストコン クリート試 験	スランプ値、空気量、 スランプフロー値	試験方法規格 JIS A 1101 (ただし、試料は持ち込まれた試料に限る) JIS A 1128 (ただし、試料は持ち込まれた試料に限る) JIS A 1150 (ただし、試料は持ち込まれた試料に限る)	-
				これを引用する規格 JIS A 5308 10.3、10.4及び10.5	-

備考：認定の区分は、官報及び認定機関のホームページ等で公表された最新版の区分表が適用される。

(以上)